

分類：臨床医学アドバンスコース

授業科目名：歯科口腔外科学 (Oral Surgery) (Oral Surgery)

対象学年：4年次選択

時間割コード：71614001

開設学期等：第13週～第13週

単位数：0.5

1. 主任教員

福田 雅幸 (病院教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

2. 担当教員

福田 雅幸 (病院教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

高野 裕史 (病院准教授、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

五十嵐秀光 (助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

今野 泰典 (助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

福地 峰世 (助教、歯科口腔外科、6188、オフィスアワー：月～金 / 16:00～17:00)

3. 授業のねらい及び概要 (学修目標)

1. 目的 (GIO)

将来医師として必要な種々の口腔外科的疾患に対する検査、診断、処置の基本を修得するとともに、それらの知識を使用して患者に適切な情報提供ができる能力を身につける。また、医療に应用されている生体材料および再生医療の特性を理解する。

2. 到達目標 (SBOs)

- 1) 歯および口腔の診察ができる。
- 2) 顎・口腔の炎症性疾患の原因、診断、治療法を説明できる。
- 3) 顎・顔面の外傷の症状、治療法を説明できる。
- 4) 顎・口腔に発生する嚢胞性疾患の種類、診断、治療法を説明できる。
- 5) 顎・口腔に発生する腫瘍の種類、診断、治療法を説明できる。
- 6) 顎・口腔に発生する奇形、症候群の種類、発現頻度、診断、治療法を説明できる。
- 7) 口腔粘膜疾患の発生機序、症状、治療を説明できる。
- 8) 顎変形症の疾患特性、診断、手術法を説明できる。
- 9) 歯科疾患 (う蝕、歯周病等) とその全身への影響や口腔機能管理を概説できる。
- 10) 歯科的救急疾患の診断法と処置を説明できる。
- 11) 生体材料の物理的、化学的および生物学的所要性質を列挙できる。
- 12) 生体材料の種類 (高分子材料、セラミックス材料、金属材料) とその特性、用途を説明できる。
- 13) 再生医療の三要素を列挙し、それぞれの要素について説明できる。

4. 教科書・参考書

教科書：指定しない

参考書：「口の中が分かる ビジュアル 歯科口腔科学読本」

全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議 監修、クインテッセンス出版 2017.

「医師・歯科医師のための口腔診療必携」高戸毅 編、金原出版 2010.

5. 成績評価の方法

講義・実習終了後のレポートと出席点で評価する。

レポート（60点）+出席点（40点）を合わせた100点満点で、60点以上を合格とする。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

受講受入人数：6名

7/6（水）14:00より開始します。

（その時間までに医局に集合して下さい）

実習に歯ブラシを使用します。各自、自分の歯ブラシ・手鏡を持参して下さい。

外来実習時には白衣・内履きを着用して下さい。

*手術の内容により、講義内容が変更になる事があります。

・予め参考書等で歯科口腔外科の診療内容について目を通しておく。

・講義・実習終了後は内容を参考書等で復習のこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	7月6日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ： 歯と歯周組織の疾患	今野泰典	医局
2	7月6日 (水)	9-10 時限	実習	テーマ： カリエスリスクテスト	今野泰典	医局
3	7月7日 (木)	1-4 時限	その他	テーマ：手術見学 9時に医局集合（2班に分かれて見学します）	今野泰典	手術場
4	7月7日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ： 顎骨再建・歯科インプラント	五十嵐秀光	医局
5	7月7日 (木)	7-10 時限	実習	テーマ： 染め出し、ブラッシング指導 歯型の印象採得	五十嵐秀光	外来
6	7月8日 (金)	1-2 時限	講義	テーマ： 顎顔面の外傷 先天異常・顎変形症	高野裕史 福地峰世	医局
7	7月8日 (金)	3-4 時限	実習	テーマ： 歯型模型評価 カリエスリスクテスト判定	高野裕史 福地峰世	医局
8	7月8日 (金)	5-6 時限	形成評価	テーマ： 形成評価	福田雅幸	医局